

学習内容報告書 フォーマット

学校名	富山県立高岡高等学校
授業者	2年普通科担任、学年主任、学年副主任、副担任

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

課題研究 I (SDGs に関するテーマ)

1-2. 学年

2年

1-3. 教科 (単元を実施する教科を全てお書きください)

総合的な探究の時間

1-4. 単元の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 17 の目標から知りたい、分かってほしいと思う課題を設定し、グループで調査を行ってその課題を解決し、その結果をポスターセッションで発表する。
--

1-5. 単元設定の理由・ねらい

<ul style="list-style-type: none"> ・自らの興味関心に基づき課題を設定する。 ・研究の過程を通して、探究する態度と能力、コミュニケーション能力を育む。
--

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> ・問題発見力、探究心、発想力。 ・情報収集や情報リテラシーなどのスキル。 ・レポートのまとめ方。ポスターセッションでのコミュニケーション能力 (疑問力と質問力)
--

1-7. 単元の展開 (全 11 時間)

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	研究課題の設定 ・興味ある SDGs テーマごとに分かれてのグループ分け、研究課題の案だしを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループは普通科 5 クラスを混合にして 3~5 人とする。 ・教師は各グループに指導助言する。(3 グループを担当)
2	研究課題設定 ・「課題設定報告会資料」を作成する。	

3	<p>課題設定報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ5分で課題設定の理由を発表、質疑応答をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 質問を促す。 考えた課題について、調査を始められそうかを指導助言する。
4 5 6	<p>調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> 書籍、インターネット等での調査 アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学年の教員全員で各グループを巡回し助言する。
7	<p>調査研究、発表資料作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究レポートを作成する。 	
8	<p>調査研究、発表資料作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表資料 (①ポスターA01 枚②研究概要) を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「課題研究テキスト」を参考に、まとめさせる。 担当教員のチェックを受ける。
9	<p>発表準備</p>	
10 11	<p>研究発表会 (ポスターセッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ15分で発表、質疑応答を2回行う。 3つ以上の発表を聞き、互いに評価する。 個人レポート (振り返りシート) を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 密を避け、発表する。 聴衆は2年普通科生徒と教師。 質問を促す。

海洋ごみを減らすには?

1. 現状把握

2. 原因の調査

3. 調査

4. 改善

5. 参考文献

海洋の環境問題とその対策

東洋水産

海洋ごみ問題への取り組み

海洋ごみ問題への取り組み

海洋ごみ問題への取り組み

「SDGs」の達成に向けた取り組み

SDGsの達成に向けた取り組み

SDGsの達成に向けた取り組み

SDGsの達成に向けた取り組み

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・「SDGs および探究活動について」の講演を受け、自分たち自身の見聞、経験、考えたことをもとに、グループで、課題を設定する。
- ・似たような研究がすでに数多くある場合は、「なぜ (Why), ○○は△△なのか?」「どのように (How), ○○は△△になっているのか?」をグループで検討し、他人にわかりやすいように、課題設定の理由をまとめて発表する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<ul style="list-style-type: none">・SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ 5 分で課題設定の理由を発表し、質問に答える。	<ul style="list-style-type: none">・目標が共通なので、問題についての理解はできている。積極的な質問を促す。・限られた時間で今後研究を進めていくことになるが、研究としてふさわしいテーマになっているか、調べ学習とならないよう助言する。

3. 今回の活動の自己評価

- ・「課題研究 I」は、課題研究に初めて取り組む単元だった。「なぜ、今 SDGs なのか」を理解した上で、「ではどうするのか?」社会課題を SDGs の視点を持って探究することをねらいとしていた。しかし、グループで活動すること、インターネットで調査すること、レポートやポスターの作成など高校生になって初めての活動だったので、今回は、課題研究の流れは理解できたが、独自の捉え方は十分できず、内容としては、多くのグループが SDGs についての調べ学習にとどまった。

4. 今後の課題

- ・教師が付きっきりで指導することはできない。そのことにより、生徒間で考えたり、検討できるため、教師は助言者としての立場で関わりやすくなり、教師主導になるのを避けられる。今回、初めてグループでの研究活動を体験したが、内容より、進め方についての学習になった感がある。「課題研究 II」では、「課題研究 I」の振り返りから気づいた改善点を踏まえ、自分たちで、問題発見とテーマの決め方、研究の進め方、まとめ方を研究として楽しみながら発展させるようにさせたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。